

記入例

借人・貸人の印 → ○ ○

※申請書が複数枚になった場合には、編綴後、借人・貸人の割印も必要です。

農地法第3条の規定による許可申請書

令和 5 年 9 月 1 日

様

譲受人(借人) 阿久根 太郎



譲渡人(貸人) 阿久根 花子



整理番号

「借人」が複数の場合や「許可を受けようとする土地」が4筆以上の場合は、別紙に記入。なお、その際は、「氏名欄」や「土地の所在欄」に『別紙のとおり』と記入。

下記農地(採草放牧地)について 所有権・賃借権 **使用賃借権**、その他使用収益権( )を、(移転 **設定**(期間 10 年間)したいので、農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。(該当する内容に○をして下さい)

農業以外に職業のある方は、「農業兼○○」と記入。

1 申請者の氏名等(国籍等は、所有権を移転する場合に譲受人のみ記載してください。)

申請者	氏名	年齢	職業	住所	国籍等	在留資格又は特別永住者
譲受人(借人)	阿久根 太郎	45	農業	阿久根市鶴見町200番地	日本	
譲渡人(貸人)	阿久根 花子	68	無職	阿久根市波留5834番地		

2 許可を受けようとする土地の所在等(土地の登記事項証明書を添付してください。)

土地の所在	地番	地目		面積(m <sup>2</sup> ) (作物名)	対価・賃料等の額(円) [10a当たりの額] 年額	所有者の氏名(名称) [現所有者が登記簿 と異なる場合]	所有権以外の使用収益権 が設定されている場合	
		登記簿	現況				権利の 種類、内容	権利者の 氏名(名称)
阿久根市波留	6656-1	田	田	1,000 (水稻)	[ 円/10a]	阿久根 花子		
阿久根市波留	6656-2	田	田	1,100 (水稻)	[ 円/10a]	阿久根 花子		
阿久根市波留	6656-3	畑	畑	1,200 (甘藷)	[ 円/10a]	阿久根 花子		
計	3,300	m <sup>2</sup> ( 田 2,100 m <sup>2</sup> , 畑 1,200 m <sup>2</sup> , 採草放牧地 m <sup>2</sup> )						

3 権利を設定し、又は移転しようとする事由

譲受人(借人)	1 経営規模拡大	2 受贈	3 農地との交換	4 経営移譲	5 競公売	6 その他 [ ]
譲渡人(貸人)	1 経営規模縮小	2 労力不足	3 農業廃止	4 贈与	5 相手方の要望	6 耕作不便
	7 農地との交換	8 農地以外との交換	9 農業者年金受給	10 競公売	11 参加法人への出資等	12 資金を必要とするため

許可予定日以降の日付又は「許可後」と記入。

4 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容

1 土地の引渡の時期	令和 <del>年</del> 月 <del>日</del>	3 貸借の設定期間	令和 <del>年</del> 月 <del>日</del> から 令和 <del>年</del> 月 <del>日</del> まで
2 権利移転(設定)日	令和 <del>年</del> 月 <del>日</del>		

許可予定日以降の日付又は「許可日」と記入。

5-1 権利を取得しようとする者又はその世帯員等が、申請地を譲受る前に所有していた農地、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地の利用の状況

所有地	農地面積(m <sup>2</sup> )				
	自作地	貸付地	田	畑	樹園地
所有地	① 4,500		2,500	2,000	
非耕作地	所在	地番	地目	面積(m <sup>2</sup> )	
	阿久根市		登記簿 現況		
所有地以外の土地	借入地	③ 2,000	田	畑	樹園地
	貸付地		1,000	1,000	
非耕作地	所在	地番	地目	面積(m <sup>2</sup> )	状況・理由
	阿久根市		登記簿 現況		

借人の現在の農地の所有状況、貸付状況及び所有地以外の借入地状況等を記入。

5-2 譲渡人(貸人)の申請地を譲渡する前の経営面積

自作地( 3,300 )m<sup>2</sup> ・ 借入地( )m<sup>2</sup> ・ 貸付地( )m<sup>2</sup> 合計( 3,300 )m<sup>2</sup>

(記載要領)

- 1 貸人の経営面積について記入。氏名の記載を自署する場合においては、押印を省略することができる。
- 2 所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載し、定款は又は寄付行為の写しを添付のこと。
- 3 競売、民事調停等による単独行為での権利設定又は移転である場合は、当該競売、民事調停等を証する書面を添付のこと。
- 4 「非耕作地」には、状況・理由として、「～であることから条件不利地である」、「賃借人が○年間耕作を放棄している」、「～のため○年間休耕中である」など自らの耕作又は養畜の事業に供することができない旨を詳細に記載のこと。

6 権利を取得しようとする者又は世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数等の状況

(1) 作付(予定)作物、作物別の作付け面積		田	畑	樹園地	採草放牧地
作付(予定)作物		水稻	甘藷		
権利取得後の面積(m <sup>2</sup> )		5,600	4,200		

  

(2) 大農機具又は家畜		種類	トラクター	耕うん機	田植機	コンバイン
数量						
確保しているもの (台数等)	所有		1	1	1	
	リース・借用					1
導入予定のもの (台数等)	所有					1
	リース・借用					
資金計画		(自己資金・借入金)	(自己資金・借入金)	(自己資金・借入金)	自己資金・借入金	(自己資金・借入金)

「申請地+現在の所有農地及び借入農地」における作付(予定)作物及びその面積を記入。

(記載要領)

- 「大農機具」とは、トラクター、耕うん機、自走式の田植機、コンバイン等を、「家畜」とは、牛、豚、鶏等をいう。
- 導入予定のものについては、資金計画のうち、自己資金、借入金の該当するものに○を付けてください。

(3) 農作業に従事する者

① 権利を取得しようとする者が個人である場合には、その者の農作業経験等の状況	農作業歴 25 年, 農業技術修学歴 年, その他 [ ]
② 世帯員等その他常時雇用している労働力(人)	現在 2 人 (農作業経験の状況: 3~20年の農作業従事) 増員予定 人 (農作業経験の状況: )
③ 臨時雇用労働力(年間延人数)	現在 人 (農作業経験の状況: ) 増員予定 人 (農作業経験の状況: )
④ ①~③の者の住所地、拠点となる場所等から権利を設定又は移転しようとする土地までの平均距離・時間	平均距離 2 Km 平均時間 時間 5 分

7 農地法第3条第2項第2号に規定する農業生産法人の構成員等の状況(※該当する場合のみ、別紙に記載し、添付してください。)

8 信託契約の内容(※該当する場合のみ、別紙に記載し、添付してください。)

9 権利を取得しようとする者又はその世帯員等の行う耕作又は養畜の事業に必要な農作業への従事状況(※個人の場合のみ記載してください。)

(※「世帯員等」とは、住居及び生計を一つにする親族並びに当該親族の行う耕作又は養畜の事業に従事するその他の2親等内の親族をいいます。)

	氏名	年齢	性別	権利取得者との関係	主たる職業	農作業経験期間	その者が農作業に常時従事する日数
世帯員等	阿久根 太郎	45	男	本人	農業	25年間	250日
	阿久根 ナツ	43	女	妻	〃	20年間	250日
	阿久根 次郎	20	男	子	〃	3年間	250日

「申請地面積+所有農地面積+借入農地面積」を記入。※合計が下限面積を満たしているかどうかを確認。

10 権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における経営面積の状況

(1) 農地の合計面積(5-1の①+③+権利を取得しようとする農地面積)	=	9,800
(2) 採草放牧地の合計面積(5-1の②+④+権利を取得しようとする採草放牧地面積)	=	0 (m <sup>2</sup> )

11 周辺地域との関係(※周辺農地等の農業上の利用に及ぼす影響及び取得する農地の付近に現に耕作する農地があれば、その農地についても記載して下さい。)

賃貸借契約を締結する田・畑はこれまでも水田・畑地として利用されており、契約締結後も同様に水田・畑地として利用するため、周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に影響を及ぼすことはないと考えます。  
また、農薬の使用方法については、地域の防除基準に従います。

添付書類

(1) 申請地の全部事項証明書(登記簿謄本)	(4) 譲受人が法人にあつては法人の全部事項証明書及び定款又は寄付行為
(2) 営農計画書(新規就農, その他必要と認める場合)	(5) 譲受人が耕作権限を有する農地に関する証明書(必要と認める場合)
(3) 通作経路を示す図面(必要と認める場合)	(6) その他参考資料(必要と認める場合)